

経済対策に盛り込まれた 施策の進捗について (円高メリットの徹底活用)

景気対応検討チーム
平成24年2月 27日

経済産業省

円高メリットの徹底活用に関する主な施策の進捗

円高メリットを活用したレアアース鉱山等の買収促進（80億円）

【事業概要】

レアアース等の需給逼迫に伴う我が国企業の国内空洞化（望まざる海外展開）を防止するため、円高メリットを活用しつつ、JOGMECによる出資を通じて、我が国企業によるレアアース等鉱山の資産買収支援を行う。

【取組状況】

JOGMECにおいて、随時、我が国企業からの出資の申請を受け付けている。資源国との二国間協力の強化についてトップ外交を進める他、アジア地域のレアアース鉱山等の進めている案件が複数ある。年度内に2件程度の出資案件の成立に向けて調整中。

円高メリットを活用した天然ガス権益等の獲得促進（203億円）

【事業概要】

東日本大震災後、需要が増加している天然ガスの安定供給を確保するため、円高メリットを活用しつつ、JOGMECによる出資を通じて、我が国企業による天然ガスの探鉱・ガス田の買収等を支援する。

【取組状況】

JOGMECに対しては出資済みであり、随時、我が国企業からの出資の申請を受け付けている。天然ガス等の権益獲得に向けた我が国企業の活動は活発化している。現在、北米の天然ガス案件など、JOGMECにおいて審査中の案件や相談を受けている案件が複数ある。年度内に3件程度の出資案件の成立に向けて調整中。

産業革新機構への追加出資等による海外M&Aの促進（100億円（産投出資）、1兆円政府保証枠の拡充）

【事業概要】

円高メリットを活用することで、水、鉄道、スマートコミュニティ等の海外インフラ輸出や我が国企業の国際競争力強化を加速化するよう、産業革新機構による海外直接投資案件（海外でのM&A）を促進する。

【取組状況】

日本企業の成長に資する、特定セグメントにおいてグローバル上位の地位を確立できる案件、新たな経営資源、ノウハウの獲得による買い手側のビジネスモデル転換の見込める案件や付加価値の創出が見込める案件の早期具体化（年度内を目途）に向け進行中。